

2025年4月28日



株式会社海遊館 広報・宣伝チーム  
〒552-0022 大阪市港区海岸通1-1-10  
TEL06-6576-5529 FAX06-6576-5551  
<https://www.kaiyukan.com/>  
(担当：萱島、田井、松村、松元)

## 世界最大のカニ「タカアシガニ」の赤ちゃんが生まれました。 小さな「メガロパ幼生」をお披露目します。

海遊館（大阪市港区）は、2025年4月23日（水）から、海遊館エントランスビル4Fにて、3月7日（金）に海遊館で誕生したタカアシガニのメガロパ幼生（大きさ約3mm、3~5匹）の展示を開始しました。現状から、間もなくメガロパ幼生から稚ガニ（脚を広げて約1cm）への変態が起きると予想しており、ゴールデンウィーク期間中にはメガロパ幼生と稚ガニ、両方の姿をご覧いただけると考えています。なお、タカアシガニの稚ガニはこれまで国内の水族館での展示事例がなく※、展示個体が稚ガニにまで成長した場合、国内初展示となります。

※日本動物園水族館協会（JAZA）加盟園館として（海遊館調べ）



タカアシガニのメガロパ幼生（約3mm）



世界最大のカニ・タカアシガニの成体

タカアシガニは、脚を広げると3m以上にもなる、世界最大のカニです。海遊館では1990年の開業当初より、最大水深8,000mに達する深海域を再現した「日本海溝」水槽で、タカアシガニの飼育展示を行っています。

2025年3月7日（金）に、「日本海溝」水槽でタカアシガニの赤ちゃんが生まれているのを飼育員が発見しました。発見後、約300匹を予備水槽へ移動し、アルテミアやサクラエビなどの餌を与えながら成長を見守りました。タカアシガニの赤ちゃんは誕生直後は「ゾエア幼生」と呼ばれ、大人とは異なる姿をしています。脱皮を繰り返しながら「メガロパ幼生」を経て、大人と同じ姿の「稚ガニ」に成長します。この度、メガロパ幼生まで成長しましたので、その姿をお客様にお披露目しています。

### 【 お問い合わせ先 】

海遊館 広報・宣伝チーム 06-6576-5529（平日9:00~17:30）

### 【 タカアシガニ（メガロパ幼生）展示概要 】

- 展示期間 : 2025年4月23日(水) ~
- 展示場所 : 海遊館エントランスビル4F
- 展示生物 : タカアシガニのメガロパ幼生(約3mm) 3~5匹  
※近日中に稚ガニ(脚を広げて約1cm)への変態が起きる見込みです。
- その他 : 生きものの状態により、予告なく展示を中止、終了する場合がございます。

### 【 タカアシガニの孵化幼生飼育について 】

海遊館では、タカアシガニの孵化幼生飼育に取り組んでいます。2023年には和歌山県で漁獲された、抱卵中のメスのタカアシガニから誕生したゾエア幼生120匹を搬入し、水族館では初となる稚ガニへの育成に成功しました。

本成果は海遊館機関誌「かいゆう」Vol.27にて発信しており、海遊館ホームページにてご覧いただけます。

かいゆう Vol.27 : [https://www.kaiyukan.com/assets/pdf/connect/laboratory/bulletin/kaiyu\\_27.pdf](https://www.kaiyukan.com/assets/pdf/connect/laboratory/bulletin/kaiyu_27.pdf)

### 【 タカアシガニについて 】

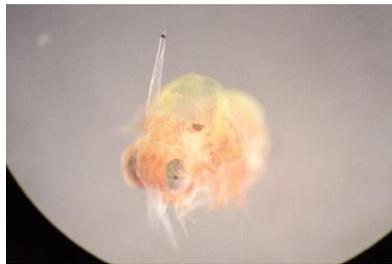
英名 : Japanese giant spider crab

学名 : *Macrocheira kaempferi*

オスは鋏脚を広げると3m以上にもなる、世界最大のカニ。より大きな分類群である節足動物としても世界最大の種で、主に日本近海に分布するが、台湾などでも漁獲例がある。普段は深海域で生活し、春になると産卵のために浅海域へ移動することが知られている。孵化後は脱皮を繰り返しながら「ゾエア幼生(Ⅰ期)」、「ゾエア幼生(Ⅱ期)」、「メガロパ幼生」、「稚ガニ」へと変態し、長い年月をかけて成体へ成長する。



ゾエア幼生(Ⅰ期)



ゾエア幼生(Ⅱ期)



メガロパ幼生



稚ガニ



成体